

協議4

選定方法及び条件等の設定について【継続協議】

第2回～第4回検討委員会において、提案した「候補地評価項目及び判断基準（案）」を参考に、候補地選定を進めるための評価方法を検討する。

1. 評価項目の要素（重要・基本・参考）の区分の検討
 - ・各評価項目が適切な要素区分となっているか検討する。
 - ・区分に応じて係数を設定し、評価に重み付けを行う。
 - ・重み付けは、下記3の評価点数に、重要要素は3，基本要素は2，参考要素は1を乗じて算定する。
2. 評価項目の判断基準区分の検討
 - ・判断基準が適切な内容及び区分となっているか検討する。
3. 評価区分の検討
 - ・判断基準の区分に基づき、評価する単位を決定する。
 - ・区分を3段階とし“◎，○，△”で評価を行い，区分に応じて点数化する。
 - ・評価結果を整理する上で，有意義な差が表現できるような，評価基準を設定するものとし，その方法として，平均（○）を3点，優位なもの（◎）を5点，劣位なもの（△）を1点とする。
4. 検討項目の設定
 - ・評価項目に応じて，適切で具体的な数値や判断内容の設定となっているか検討を行う。
5. その他評価すべき要素の設定
 - ・資料5-2に示す要素のほかに事前に考慮すべき項目の設定を行う。

【資料5-2「候補地評価項目及び判断基準（案）」参照】